



松柏中学校アーカイブ通信 第31号 2025年1月8日発行

きらめきタイム「アーカイブコース」責任者：山村 好克  
(タイトルの背景は旧校舎)

## 松柏中学校はいつも地域とともにあった！新春の取組から

1月5日(日)、風は冷たかったですが、天候にも恵まれ、「ふれあいクリーン作戦」を実施することができました。松中生と5年生以上の小学生、そして地域の方々が一緒になって国道や千丈川沿い等でごみ拾いを行いました。ここ数年、コロナ禍や天候に左右され、中断していた取組でした。今年度は4コース(地区)、8ルートに分かれ、1時間程度のごみ拾いを行いました。松柏中学校に集合したDコースの中には、井上傳一郎先生の姿もありました。



国鉄時代の八幡浜駅や千丈駅、国道沿いのごみ拾いや通りの溝掃除など、松柏中学校の地域での清掃活動は様々な形で、長年続けられてきました。冬休みの最後に、地域の方と一緒にやって行く現在のスタイルは1998年1月の「新春クリーン作戦」から始まりました。



また、1月7日(火)には千丈地区公民館主催の「七草がゆをいただく会」が開かれ、中学生も参加しました。午前中の部活動で体を動かした後、千丈公民館に足を運び、七草がゆをいただきました。これも長く続いている行事です。左の写真は2013年1月のものです。吹奏楽部員と顧問の先生の笑顔が素晴らしいですね。

### 「閉校記念誌」進捗(しんちよく)状況

「閉校記念誌」は1月7日から印刷に入りました。印刷部数は何と620冊です。この冬休み中も金の支払いで松柏中に多くの方が来られましたが、職員室では教職員と当時の生徒との対面等で話が盛り上がる場面が数多く見られました。ぎりぎりまで原稿の点検を何度も行いました。地域から提供していただいた写真や卒業アルバムに掲載された写真の点検(人物の背景にある建物の様子等から年代を確定する)等は、文字どおりの「科捜研」作業でした。

### 年末年始の卒業生の情報

**西川義教さん** (愛媛銀行頭取) (1977年度卒) 第二地方銀行協会会長に

12月19日、第二地方銀行協会は、藤原一朗会長(名古屋銀行頭取)の後任に、愛媛銀行の西川義教頭取を内定したと発表した。2025年の6月の理事会で正式決定する。会長就任は2020年に続き2度目。前回の会長の任期を終えた後、現在は副会長を務めている。全国に37行ある第二地銀のまとめ役を再び務める。



**高野地フルーツ倶楽部** 第73回愛媛新聞賞(農林水産部門)を受賞

特産かんきつを活用したマーマレード開発と販売に取り組み、世界大会連続金賞に輝いている。校区高野地地区で、30~70代の農家女性12名が活動中。坂本裕子代表の娘さん:佳奈美さん(1996年度卒)は結婚して帰郷し、夫婦で農業を営む一方、この倶楽部の若手代表で頑張っている。2022・2023年度、松柏中学校の2年生が、少年の日記念行事として高野地地区を歩き、世界一のマーマレードを味わった。1月10日に松山市で賞の贈呈式が行われる。

**倉田茂さん** (八幡浜高校陸上競技部監督) (1965年度卒) 第36回全国高校女子駅伝県予選優勝

「部員不足で今年は県優勝が厳しいだろう。」と多くの人が思っていたのでは。しかし「心でつなぐたすき」を本物にして県予選でのレースを展開し、18連覇を達成した。そして今年も師走の都大路をランナーが駆け抜けた。八高本館や駅前ローソン駐車場などに掲げられている横断幕が輝いている。ちなみに倉田先生は、「閉校記念誌」発行に向けて、いち早く写真を提供して下さった。母校・松柏中に対する思いも熱く、誰にも負けない。当時の思い出を校長室でたくさん語られた。